

公益社団法人 福岡県理学療法士会

令和3年度 第3回理事会議事録

日時：令和3年7月10日（土）15:00～17:15

場所：Web会議

出席者：(理事) 西浦 健蔵、廣滋 恵一、松崎 哲治、諫武 稔、近藤 直樹、
遠藤 正英、久保田勝徳、佐藤 憲明、善明 雄太、岡本 伸弘、
高橋 博愛、脇坂 成重、中村 雅隆、沖原 優子、
永野 忍、田代 耕一、佐々木圭太、
岩佐 聖彦、山内 康太、山口 寿、福田 輝和、
今村 純平、志田啓太郎

(監事) 日野 敏明、田中 裕二、泉 清徳

(事務員) 中山 祥子、永友沙也佳 本村 磨江香

(書記) 池永千寿子

欠席者：(理事) 佐藤 孝二、松垣竜太郎

【審議事項】

【事務局】

【法人事業】

1. リモートシステム運用委託の追加契約並びに本委託契約に伴う修正予算について（別紙資料：事務 1,2）
リモートシステムを使用した各種研修会の運用について、運用の一部を株式会社 TEAM STACCATO（既
にリモートシステム運用に関する契約を結んでいる業者）に追加委託したいと考える。また、本委託に伴
う修正予算についても併せて提示する。

[理由]受講者リスト作成、全受講者への研修会情報メール配信、メール送信不着時の電話連絡、受講者か
らの個別問い合わせ対応（土日曜日の本会事務局の営業時間外含む）など、研修会開催前までのリモート
システム運用全般を本会事務局が担っている。しかし、受講者へのフォローを十分に果たせていないこと、
および本業務の煩雑さによる従来業務への影響を考慮し、これらの改善に向けた対策として業務委託を
すすめたい。

委託業務：研修会事前参加申し込み終了後から研修会当日までの受講者への対応全般

委託費用：1,200,000円（修正予算として計上する）

契約日：令和3年8月1日

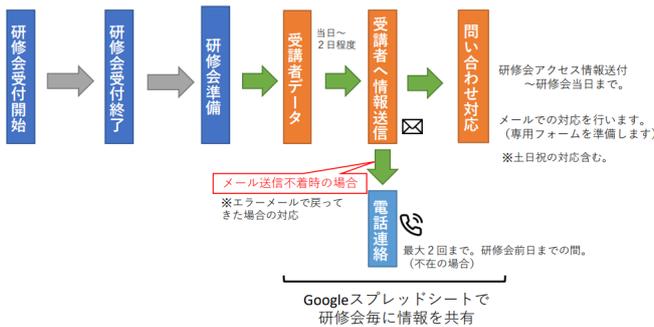
近藤事務局長より説明

研修会業務代行パック（受講者情報送信（一括メール送信）1回、メール送信不着時の電話連絡5回、問い合

わせ対応 10 回 対応) に、オプション (メール送信エラー時の電話連絡、問い合わせ対応のパック、受講者情報送信 (一括メール送信) の含有回数以上の利用、および Zoom サポート (研修会当日のサポート)) を使用する可能性を考えて予算を算出した。

研修会業務代行の流れ

受講者データ、文面を受け取り後、受講者に一括でメールを送信します。
メール送信後～研修会当日の問い合わせ対応を行います。



※一括メール送信内容
メール本文に受講者情報 (EXCEL) のデータの流し込みを行います。
添付ファイル送信可能 (3ファイルまで。) 添付ファイル容量が大きい場合は、Dropboxでのファイル共有となります。

→承認

主な意見)

休日の対応について時間制限はあるのか? 8:30～17:00 くらいか?

→具体的に確認し、報告する

個人情報の管理はどうか? 会員へのアナウンスはどうすればいいのか?

→秘密保持の契約する予定

電話対応で「チームスタッカートです」とかかってくると会員が怪しまないか?

→今後の契約内容になるが、「県士会より〇〇研修会の業務委託を受けたチームスタッカート」と名乗っていただけるように話し合う。

120 万円は今年度の数字なのか? 来年度の予算は変更になるのか?

→今年度開催予定の残りの研修会数である約 50 回で算出。来年以降に業者委託が必要ないと判断されれば減額、必要と判断されればその必要回数での算出となるため予算は変わる。

県士会事務員がするよりもサービスが良いと考えていいのか

→事務員の負担軽減だけでなく、個別対応やフォローなどが丁寧になり、会員へのサービス向上になると考えている

オプションについて、研修会の内容や種類、大きさにかかわらず使用していいのか?

→県士会の事業での優劣をつける予定はない。今年度のオプション使用は補正予算が必要になると考える。

【総務局】

【法人事業】

[総務部]

1. 2021年度・2022年度部長配置について（別紙資料：総務1）
2021年度・2022年度部長配置について審議いただきたい。

永野総務局長より確認

・総務局

総務部	5名	
組織部	6名	8月以降に1名追加を検討中
財務部	0名	

・学術局

学術研修部	8名	
学会部	7名	
教育研修部	7名	
学術誌編纂部	10名	

・社会局

公益事業推進部	9名	
職能部	7名	

・地域包括ケア推進局

地域包括ケア推進部	22名	
-----------	-----	--

・支部局

北九州支部	6名	（含地区部長3名）
福岡支部	8名	（含地区部長3名）
筑後支部	地区部長2名は確定	支部の部長は追加召集予定

→承認

主な意見)

部長職は兼任できない。運営スタッフが部長に就任しているケースがあるが容認していいか？

→本人の力量次第で兼任してもいい

運営スタッフは既に動いているので、部長に推薦するときは支部理事にお声掛けください。

【学術局】

【法人事業】

1. 学術専門委員会設立について（別紙資料：学術1）

理事や部長は各自専門性や幅広い知識を有している方もいらっしゃるが、すべての分野を網羅するほどではなく、会員に対して幅広い知識を得るような学会、研修会などを実施するためには、専門性の高い知識を有した有識者に意見をってもらう必要がある。また、日本理学療法士学会の分科学会、部門の一般社団法人化に伴い、連携を密にしていく必要もある。そのため第3者委員会として当士会における学術活動に関する意見を頂ける学術専門委員会設立の検討をしたい。

遠藤学術局長より説明

学術専門委員公募を検討している。

業務の内容：研修会、学会等における助言

立候補届出要件：福岡県理学療法士会会員

一般社団法人日本理学療法連合学会の法人学会、研究会の理事、監事、評議員、選挙管理委員、専門会員 A など詳細は現在検討中

→承認

主な意見)

賛成である。ネットワークを作れる環境になればより発展できる。

人材のリストアップなのか？シンクタンクなのか？

→現時点では、公募による人材の確保で運用したいと考えている。

学術局付けになるのか

→今後、詳細を提示していただき理事会内での検討と承認をしていく流れになる。

【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

[学術研修部]

1. 九州ブロック管理者研修会の内容について（別紙資料：学術2）

九州ブロック事業の一つに「九州ブロック管理者研修会」という研修会があるが、今年度は本会が担当で下記の内容を検討しているため、承認いただきたい。

<開催日時>

日 程：令和3年11月下旬頃 10時00分～15時00分（受付9時30分～）

（詳細な日程は講師内諾後に調整を行います）

テーマ：「理学療法士に求められる臨床実践能力と到達目標 ～領域別新人教育方法とその実践～」(仮題)

講 師：公益社団法人日本理学療法士協会新人研修ガイドライン作成委員会 委員長及び委員

- ・白石 浩 氏（日本理学療法士協会理事）
- ・江草 典政 氏（島根大学）
- ・遠藤 正英 氏（桜十字福岡病院）
- ・高木 亮輔 氏（リハビリテーション中伊豆温泉病院）
- ・土居 誠治 氏（愛媛十全医療学院）
- ・福留 史剛 氏（豊島病院）

内 容：新人理学療法士職員研修ガイドラインの内容に関する講演とシンポジウム
講演 30 分×6 名 (180 分), シンポジウム 60 分

参加費：無料 (日本理学療法士協会会員無料, 非会員 2,000 円)

生涯学習ポイント：ブロックが主催する講習会・研修会 15 ポイント
(専門領域：教育管理, 認定領域：臨床教育／管理・運営) (予定)

予 算：400,000 円 (九州ブロック助成)

久保田理事より説明

→承認

[学会部]

1. 令和 4 年度 福岡県理学療法士学会の開催の有無について

令和 4 年度は 11 月 26 日・27 日に「九州理学療法士学術大会 2022 in 福岡」が福岡県で開催されるため、同年度に開催する予定の本会学会では演題数が集まらない可能性が非常に高く、学会が成り立たないことが危惧される。そのため、令和 4 年度の福岡県理学療法士学会は開催しないということを承認いただきたい。

久保田理事より説明

遠藤学術局長より補足説明

来年度から生涯学習が変更され、それに焦点を当てた症例報告会など別の企画も考えている

→継続審議

主な意見)

定期で学会に割いていた予算があるので、他の企画ができないか。

九州学会と福岡学会にはそれぞれに役割があると考え。

学会をお休みするのであれば、会員に補完できる企画や研修会だけに内容変更を検討されてはどうか。

症例報告会を開催した場合地区の症例発表との整合性はどうか。

間口が広がることはいいが、地区発表件数の減少が懸念される。

→支部との話し合いにはなるが、生涯学習への変更に伴う発表機会の絶対数は少ないと予想している。

「福岡県理学療法士学会」の冠名を変更すると事業報告の変更が必要になるので注意してください。

[卒前・卒後検討委員会]

1. 今年度の臨床実習指導者講習会について

現在までに県士会の予算で臨床実習指導者講習会を 6 回 (各養成校にて) 実施している。開始にあたっての取り決めで今年度までは県士会の予算で実施するとなっており、次年度からは協議会 (県士会 + 養成校) が主体となつての実施となる。そのため今年度中に実施ができていない 9 校の養成校での実施が必要不可欠だったが、covid-19 の影響により対面での講習会実施が困難なため、covid-19 の影響が落ち着く下半期から 6 回の開催としていた。しかし協会より web での開催が可能との通達が出た

ため、当初予算として挙げていた6回の実施から、9回の実施へ実施回数変更の検討をしたい。

・9回実施への変更による予算の変更点

テキスト代として1,000,000円あったが今年度のweb開催よりPDFでの資料となったため不要となる。1回の開催費用が世話人の交通費60,000円となっているので3回増加しても180,000円の増加となるので+820,000円となる。

・9回分の実施日程について

下記日程で養成校からの協力は済んでおり、教育研修部としても実施可能という話になっている。日程が同一日となっている養成校もあるので、同一日程であれば世話人の数の都合上1校につき30名程度が限界であるため日程調整を行うか、それでも開催するか検討する。

福岡和白リハビリテーション学院

帝京大学 福岡医療技術学部

福岡リハビリテーション専門学校

福岡天神医療リハビリ専門学校

小倉リハビリテーション学院

北九州リハビリテーション学院

福岡医健・スポーツ専門学校

専門学校久留米リハビリテーション学院

福岡医療専門学校

遠藤学術局長より説明

→承認

主な意見)

1回あたりの受講者は60名か。

現受講者数はまだ少ない。認定を持っていると優先受講でき、施設の偏りもある印象。対策はあるか？

→2019年の基準では認定・専門の優先順位をしていた。施設間の調整を県士会で担うのは難しい。

回数を増やすことで多くの施設に参加していただける機会を増加し、偏りの減少を期待する。

県士会主催ではない、協議会主催の開催も検討されている。

今年度はWeb、来年度以降は現地開催予定か？

→未定である。協会の方針では今後もWeb研修会は承認されると思われる。

【報告事項】

【会長】

【法人事業】

1. 諮問委員会の委員長、及び委員の任命（別紙資料：会長 1）

	委員長	委員					
組織検討委員会	近藤 直樹	遠藤 正英	山内 康太	中村 雅隆	今村 純平	松垣 竜太郎	田代 耕一
倫理委員会	廣滋 恵一	沖原 優子	佐藤 孝二	脇坂 成重	山口 寿		
表彰委員会	諫武 稔	岩佐 聖彦	松崎 哲治	永野 忍			

【諫武副会長】

【法人事業】

1. 2021 年度介護支援専門員協会定時総会

日 時：令和 3 年 6 月 5 日（土）13:30～15:30

場 所：南近代ビル（福岡市博多区）

出席者：諫武

【事務局】

【法人事業】

1. 後援名義一覧（別紙資料：事務局 3）

【総務局】

I. 事業

【法人事業】

[総務部]

1. 新人オリエンテーションの紙面作成・配信について

新人オリエンテーションは動画配信形式で実施することが先の理事会で決定している。しかし、動画の作成・配信には時間を要することも想定される。そのため、より早期に新入会員に情報を提供するには、動画配信に先行する形で何らかの情報発信をする必要があると考える。そこで、FAX 通信やホームページを活用して新人オリエンテーションの内容に準じる情報を掲載することを提案する。

FAX 通信やホームページを活用して新人オリエンテーションの内容に準じる情報を掲載する予定である。

[組織部]

1. アプリ「福岡理学ナビ」
登録者数 1840名（令和3年6月22日現在）
1722名（令和3年6月5日現在）
2. LINE
登録者数 477名（令和3年6月22日現在）
473名（令和3年6月5日現在）

II. 関係会議

【法人事業】

[総務部]

1. 第2回総務部会議
日時：令和3年6月10日（木）19：30～20：30
場所：Web開催
内容：1）令和3年度代議員総会について
2）第1回臨時理事会について
出務者：6名
2. 令和3年度代議員総会事前打ち合わせ
日時：令和3年6月14日（月）19：30～20：20
場所：Web開催
内容：令和3年度代議員総会の進行について
出務者：3名
3. 第1回総務部臨時会議
日時：令和3年6月23日（水）19：30～21：00
場所：Web開催
内容：総務部業務の引き継ぎについて
出務者：5名

【学術局】

II. 関係会議

【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

[学術局]

1. 第2回学術局会議
日時：令和3年6月22日（火） 19：00～21：00
場所：web
議題：申し送り、今後の学術局の方針の検討
出務者：5名

[学術研修部]

1. 第2回学術研修部会議

日 程：令和3年6月11日（金）19：30～21：30

場 所：Web

内 容：第103回福岡県理学療法士会学術研修大会のシンポジウムの内容について

出務者：久保田、玉利、奥野、原田、大田

2. 第3回学術研修部会議

日 程：令和3年6月15日（火）19：30～21：30

場 所：Web

内 容：第104回福岡県理学療法士会学術研修大会のテーマと講演内容について

出務者：久保田、長谷川、白川、丸山、玉利、國友、野元、中野

3. 第4回学術研修部会議

日 程：令和3年6月29日（火）19：30～21：30

場 所：Web

内 容：学術研修部の事業内容の申し送り

出務者：久保田、善明

[学会部]

1. 学会部申し送り

日 程：令和3年6月23日（水）18：00～19：30

場 所：新吉塚病院1号館1階リハビリテーションセンター

内 容：学会部の業務内容の申し送り

第31回福岡県理学療法士学会の企画と運営方法について

出務者：久保田、吉田

[卒前・卒後検討委員会]

1. 第3回卒前卒後教育検討委員会会議

日 程：令和3年6月11日（金）19：00～22：00

場 所：Web

内 容：1) 前回会議の確認

2) 第2回福岡県理学療法士連絡協議会委員会の会議進行と内容について

3) アンケート収集内容の共有

4) 懸案事項の共有と解決方法について意見交換

5) その他

出務者：5名

2. 第4回卒前卒後教育検討委員会会議（第2回福岡県理学療法士連絡協議会）

日 程：令和3年6月15日（火）19：00～21：30

場 所：Web

内 容：1) 2021年度福岡県講習会について

2) 開催方法や運営方法など意見交換

出務者：17名

3. 第5回卒前卒後教育検討委員会会議

日時：令和3年6月28日（月） 19：00～21：00

場所：WEB開催

内容：1) WEB講習会の使い方と進め方 2)講習会の質を高める方法 3)講習会に向けた練習方法を
知る

出務者：3名

【社会局】

I. 事業

[職能部]

1. 令和2年度減点査定調査

中村理事より説明

回収率が低かったが、コロナ禍における減点査定事案が少なかった可能性がある

令和2年度減点査定調査結果

調査期間（平成2年4月～令和3年2月）

アンケート実施施設数 570施設
 回答施設 福岡支部 36施設
 北九州支部 25施設
 筑後支部 18施設 合計 79施設

回収率 13.9%
 前年度 回収率 42.4%

リハ施設基準
所有病棟

一般病床	回復期病床	療養病床	外来	病床数							
				1～19床	20～99床	100～199床	200～299床	300～399床	400～499床	500床以上	無床
58	26	24	48	7	14	25	7	13	2	5	9

疾患別リハビリテーション料									回復期	地域包括	ADL維持向上体制加算	目標設定等管理料
脳血管	運動器	心大血管	呼吸	廃用症候群	障害児(者)	難病患者リハ	がんリハ	基準	病棟			
I	I	I	I	I				I	1			
47	68	30	50	49	1	0	29	15	22	4	51	
II	II	II	II	II				II	2			
13	5	0	3	11				7	17			
III	III			III				III				
7	4			4								
								IV				
									0			
								V				
									0			
								VI				
									0			

II. 関係会議

【公益事業2 理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業】

[社会局]

1. 第2回社会局web会議

日時：令和3年6月2日（水） 19：00～20：00

内容：理事会審議事項について

出務者：5名

【支部局】

I. 事業

【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

[福岡1地区]

1. 第2回福岡支部研修会（リモート開催のみ）

日時：2021年6月6日（日）13：30～16：30（受付13：00～）

会場：オンライン開催

テーマ：「神経障害患者の理学療法」

講師：松崎 哲治 氏（麻生リハビリテーション大学校）

「テーマ：神経障害患者の理学療法～装具、再発予防教育も含む」

矢田 雄也 氏（千鳥橋病院）

「テーマ：神経障害患者の理学療法～パーキンソン病の病態と理学療法」

司会：池田 幸広 氏（福岡リハビリテーション専門学校）

参加者：200名

出務者：大畷、飛永、池田、園田

[筑後支部]

1. 第2回筑後支部研修会

日時：令和3年6月27日（日）9：00～12：00

会場：オンライン開催

テーマ：「肩関節疾患の理学療法～担当する前に知っておくべき基礎疾患と評価～」

講師：原田 伸哉 氏（福岡志恩病院）

司会：塚田 裕也 氏（久留米大学医療センター）

参加者：96名

II. 関係会議

【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

[北九州支部]

1. 第2回北九州支部研修会 事前会議

日時：令和3年6月23日（水）19：00～20：00

場所：Web開催

議題：研修会事前打ち合わせ、Zoom使用方法の確認

出務者：池田、上野、原田、緒方

【法人事業】

[北九州支部]

1. すこやか住宅改造助成事業 運用会議

日 時：令和3年6月29日（火）15：00～16：30

場 所：製鉄記念八幡病院

議 題：すこやか住宅改造助成事業 運用方法、訪問診断業務における課題についての

出務者：近藤、山内

南谷 哲典(北九州市役所)、岡 磨友子(北九州市役所)

【依頼事項】

【総務局】

【法人事業】

1. 理事会提出資料、及び議事録の書式を変更しますので、確認をお願いします。(別紙資料：総務 2-4)

これまでの理事会資料様式を、公益社団法人 日本理学療法士協会の理事会議事録を参考に、様式 1・様式 2 に変更させていただきたい。

概要：

- 各部署からの理事会提出議案（審議・報告・依頼）は様式 2 を使用して作成する
- 各部署から提出された議案様式 2 をもとに、総務局にて様式 1 を作成する
- 各部署にて作成した様式 2 においては、別途添付資料を提出することができる

【様式 2】

【様式 1】

【理事会】	2021年度 第1回 理事会		公益社団法人 福岡県理学療法士会
提出者	日 時:	2021年5月10日(●) 14:00~17:00	
説明者*	場 所:	WEB会議	
	出席者	理事: (3役) 理事	
議題			
	欠席者	監事: (3役) 理事: (3役) 理事	
		監事:	
内容及び 提出趣旨			事務局出席: ●●(事務局員) (提出部署) 事務局
	議題事項		
	1.	第○回福岡県理学療法士学会 講師およびテーマについて	
	2.		
	3.		
	4.		
	5.		
	6.		
提出者の 意見			
主な 意見内容等	議決事項		(提出部署)
	1.		
	2.		
	3.		
	4.		
	5.		
	6.		
結果			

*説明者の職は、
*Keyword 123... (特定の、でのかつひびつはれが言部番号を含むこと)

- 様式内及び、添付資料の記載方法については「令和 3 年度版 資料・議事録作成時の様式統一についてのお願い」に準じて作成する。なお、同記載方法に準じることが困難な場合は、この限りではない。

期待される効果：

- 各部署から提出される資料の様式を統一することにより、資料内に記述する情報の統一を図られる
- 各部署から提出された資料をもとに総務部で集約を行う際の、業務の効率化を図られる

【その他】

アンケートなどの回収率が低いようだが、会員の目に触れられるようにホームページや研修会で会員に呼び掛けてはどうか？

主なコメント)

・総務局組織部より

現在までに LINE 登録などの呼びかけはパワーポイントを作成し、学会や学術および支部局に依頼して研修会での放映を依頼した。また新人研修が対面で開催されないため、LINE と公式アプリについてのチラシを作成して新人への配布物に同封した

・支部局より

対面研修会の際に依頼に応じて、研修会前後などで掲載や放映をしていた。現在 Web に切り替わったため、Web 研修における注意事項を掲載している。今後の依頼状況と運営委員の仕事の忙殺さを検討して対応したい。

・地域包括ケア推進局より

運営委員は参加者の確認など現在繁忙である。Web 前には注意事項の説明をしている。必要なことだと思うので、掲載内容は短く依頼したい。

【その他】

1. 次回理事会の案内

日 時：令和3年8月28日（土）15：00～

場 所：Web開催

資料締め切り：令和3年8月13日（金） ※理事会開催の2週間前

報告事項：令和3年7月1日～令和3年7月31日

以上この議事録の内容が正確であることを証明するため、出席した会長、監事は、次の通り署名する。

令和3年7月10日

公益社団法人 福岡県理学療法士会

会長 西浦 健蔵

監事 日野 敏明

〃 田中 裕二

〃 泉 清徳